

## 第 142 回 暁木一水会 例会の記録

1. 日 時 平成 29 年 8 月 2 日(水) 18:00～21:00
2. 場 所 湊川神社内 楠公会館
3. 出席者 32 名
4. 講演会  
演題 「神戸の地勢と都市形成史から考える日本の未来都市」  
講師 小代 薫 氏  
博士(工学) (建築史・都市史)  
神戸大学先端融合研究環 未来世紀都市学研究ユニット 構成員  
神戸大学経済経営研究所 研究支援推進員  
小代薫建築研究室 主催
5. 懇親会

(例会の様子)

沖村孝代表世話人のご挨拶より、第 142 回例会が始まりました。

小代様より、上記の演題についてご講演いただきました。開港 150 年の歴史のこの機会に、神戸の居留地時代の都市形成をご説明いただきました。居留地と雑居地が設けられたこと、雑居地内での試みや内外間の交渉事が後の近代日本の根幹を成す制度に発展したこと等、また、異人館の歴史にも触れながら、日本の未来都市についてご講演いただき、出席者の皆様も関心をよせていました。

懇親会は、三島和男氏による乾杯発声にはじまり、藤田和宏氏による中締で終了致しました。



沖村代表世話人挨拶



ご講演様子



ご講演様子



三島和男氏 乾杯発声



藤田和宏氏 中締